

# 主直日誌

6月26日(火) 天候 bc

主直氏名

## 【実習・課業の具体的な内容】

- ・ 調査操業、海洋観測、活餌管理、餌運び
- ・ 課業(水路図誌、繊維の種類について)

## 【感想】

やっと釣ることができた。操業9日目にして私はやっとトンボを釣ることができた。

今航海では20トンの釣果を目標にしたが、もはやトンボ一匹釣り上げただけで満足してしまっている私がいる。

左舷班は2年次の時もシフト班と呼ばれ、今航海でもシフト班と呼ばれる始末である。しかしシフトも大切な仕事であるため、真面目に取り組むことが大切だと考える。

餌も少なくなり、明日右舷班が良い群れに当たれば、餌がなくなり操業が終わってしまう可能性もある。しかしまだチャンスはある。餌が残れば、明後日が左舷班最後の操業である。そこで、ナブラに当たればまたトンボを釣ることができるかもしれない。

明後日、私達に運が回ってくるように、明日のワッチなどの仕事はいつも以上に真剣に取り組みたいと思う。目標の20トンに少しでも釣果を近づかせたい。



船の前の方では、専攻科生がエサ釣りをしています。